



第 19 号

編集・発行：城山地区社会福祉協議会（城山地区社協） 会長：伊藤紋三郎（55-1626） 発行日：令和7年3月1日

城山地区概要：9区と16自治会 人口 4,946人 1,928世帯（令和7年2月1日現在）

わくわくチャレンジ親子史跡巡り

令和6年7月26日(金)

青少年委員会

委員長 伊藤 敏彦

去年は、計画していた「せんだうひらこうもん船頭平閘門」での運河のミニ版乗船体験が、急な舟のエンジントラブルで叶いませんでした。そこで、今回こそはと木曾川と長良川の水位差1mを克服して尾張の国「津島」と伊勢の国「桑名」を安全にしかも短時間で結ぶ水運を発展させた先人の知恵「せんだうひらこうもん船頭平閘門」にて運河のミニ版乗船体験を再度計画しました。

今回は、閘門内の船上で水位が見る見るうちに変わっていく様子を見学することができました。参加者の皆さんは、驚きと納得の感想を漏らし愛西市の案内ボランティアの方の説明に聞き入っていました。また、すぐ傍にある「福原輪中」の地内にも足を踏み入れ、今は休校になっている福原分校や川上で二重になっている輪中堤等も見学することができました。

青少年の健全育成を目的とし、報恩感謝の心と郷土を愛する心を育めればと計画しました「親子史跡巡り」には、6家族16名の小学生と保護者の参加があり、役員と合わせて22名で遂行することができました。



お囲い堤跡見学



船頭平閘門乗船体験

城小2年 O.S

ぼくは、バスにのっておかこいづつみとふくはらわ中と船頭ひらこうもんに行きました。ぼくは船頭ひらこうもんがすごいと思いました。どうしてかというもんのひらくところを見れたからです。もんのあいだで、川の高さに合わせて水のりょうがかわるのがすごいと思いました。船にのって川をすすむのはとても気持ち良かったです。カニや魚を見れてたのしかったです。

〇行き先

- ①お囲い堤跡の見学(愛西市)
- ②福原輪中地内の見学(愛西市)
- ③船頭平閘門でのミニ版運河の乗船体験と木曾川・長良川のクルーズ(愛西市)

参加者の感想

城小3年 I.M

わくわくチャレンジ親子史跡めぐりに参加して、一番楽しかったのは舟に乗ったことです。わけは、想像より川の横幅がとても大きくて、びっくりしたからです。船頭平閘門のことを教えてもらいました。閘門が開く合図の鐘を鳴らせて楽しかったです。来年も親子史跡巡りに行きたくなりました。

城小4年 I.H

去年のわくわくチャレンジ親子史跡めぐりでは、船頭平閘門を舟で通ることはできなかったけれど、今年は舟に乗ることができてうれしかったです。船のスピードが速くなると、涼しく感じられました。輪中のことについても詳しく知ることができました。また、こんな夏休みのイベントに参加したいです。

城小保護者 K.M

今回子どもと一緒に初めて参加させて頂きましたが、この地域の歴史や地理について学ぶ良いきっかけとなりました。乗船体験では、川の上で涼しい風を感じながら昔の生活についてのお話を伺うことができ、ただ話を聞くだけでは出来ない記憶に残る学びとなっていますごく良かったです。子どももとても楽しんでおり、きっと長く覚えていてくれるだろうと感じました。

城山ひとり暮らし高齢者のつどい

令和6年10月16日(水) ゆとりの森 大会議室

福祉委員会

委員長 黒田 昇

城山地区には、70歳以上のひとり暮らし高齢者が122名みえます。

福祉委員会では、孤立しがちなひとり暮らし高齢者との交流会を計画して、ひとりでも多く参加して頂くように、各委員で見守りを兼ね招待状をお届けしてお誘いしました。

ひとり暮らし高齢者29名の方々と日赤奉仕団3名、福祉委員など20名で、ゆとりの森大会議室でおもてなしをしました。

認定こども園庭田保育園児18名による可愛い歌声に癒され、ふれあい全員でお手上げ遊び、爆弾遊びに参加し、最後に参加者全員に園児の手作りメダルを首に掛けてもらい満面の笑顔が絶えませんでした。

会食と歓談は、お弁当をいただき、会話ははずみ、和やかな時間を過ごされました。

最後に、ドリームベル5名による12曲の演奏やゲームをしていただき、出席者は生演奏に感激し拍手の渦で熱気に包まれました。

短い時間でしたが、ゆっくりとした楽しい時間を過ごしていただきました。



第8回

いきいき城山スポレク大会

体育委員会

令和6年11月16日(土) 南濃体育館

委員長 服部 忠久

子供からお年寄りまで、延べ130人の参加者が「スポーツ吹き矢」、「ピンポンラリー」、「バスケットフリースロー」、「輪投げ」、「スピードガン」、「カローリング」の6種目にチャレンジしました。

当日は、横川市長にも来場していただき祝辞をいただくとともにゲームにも参加され、楽しく過ごしていただきました。本年は、『湖池屋』さんの協賛を得て参加賞を提供していただき、ゲームに参加された方々には、大変喜んでいただきました。

今年も、城山地区社会福祉協議会のスタッフと共に中学生ボランティア16名に協力してもらい、大会をスムーズに運営することができ、楽しい時間を過ごすことができました。

受付には多くの方が並びました。



ナイスシュート!!



市長もゲームに参加されました。



参加した人には湖池屋ポテチとお茶・賞品がもらえました。



城山生活サポート事業の年度活動報告

(令和6年4月1日から令和7年2月15日)

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方の、「少し困ったこと」をお手伝いする生活支援活動です。生活サポーターがお手伝いした支援活動を紹介します。

令和6年度活動内容の内訳

①ゴミ出し 120件

(可燃106件・不燃3件・ビニプラ7件・ビン2件・粗大2件)

②買物支援 49件

③庭木の剪定 4件

④草刈り機刃取りかえ 1件

⑤草むしり 1件

⑥粗大ゴミ出し準備 1件

⑦風呂場の清掃作業 1件

⑧塀の修繕 1件

合計 178件 183人



— 過年度活動状況 —

令和元年10月1日から令和2年3月31日 12件 22人

令和2年4月1日から令和3年3月31日 41件 58人

令和3年4月1日から令和4年3月31日 78件 84人

令和4年4月1日から令和5年3月31日 111件 114人

令和5年4月1日から令和6年3月31日 168件 171人



サポート内容

ゴミ出し、買物支援など、1時間以内のできる活動です。送迎サービスや危険な作業は、お受けできません。

利用料金

15分で200円(材料費は別途)で行っています。



利用申し込み

専用電話 (090-1783-3810)

近所の民生児童委員さんや福祉推進委員さんにお声がけください。